第43回 ぎふアジア映画祭

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のお願い

■ご来場いただく皆さまへ、下記の内容についてご理解・ご協力お願いします。

①新型コロナウイルス感染症対策のため、以下に該当する方は入場いただけません。

・入場時の検温で、37.5℃以上の方、当日具合の悪い方
・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
※上記に該当する場合、チケット代金は払い戻しいたします。 詳細は岐阜市文化センター（TEL 058-262-6200）へご連絡ください。

②必ずマスクを着用して入場してください。着用の無い方は、入場をお断りいたします。
③受付でチケットをスタッフにご提示ください。 ※接触機会を減らすため、お客様ご自身でチケットもぎりをお願いします。
④アルコール消毒液による手指消毒、咳エチケットにご協力ください。
⑤他のお客様と1m以上（できれば2m）の間隔をあけてください。
⑥座席は1席ずつ間隔を空けてお座りください。

⑦途中で体調が悪くなった場合は、場内スタッフまでお申し出ください。
⑧万一、施設にて感染者が発生した場合には、保健所などの聞き取りにご協力いただきます。
また濃厚接触者となった場合には、接触してから14日間を目安に自宅待機の要請が行われる可能性があります。
⑨接触確認アプリ（COCOA）や岐阜県感染警戒QRシステムのダウンロード・登録をお願いします。
⑩新型コロナウイルス感染拡大の状況により、延期・中止または運営方法が変更となる場合があります。
⑪チケットの半券に、当日ご来場になる方の氏名・電話番号をあらかじめ記入してお持ちください。

第43回 ぎふアジア映画祭	氏名 岐阜 花子 電話番号 000-0000-0000

※半券を、切り離さずお持ちください。

なお、感染症対策の詳細、延期・中止などの情報は、
岐阜市文化センターホームページをご覧ください。

岐阜市文化センター
http://gifu-culture.info/

■チケットガイド

○前売期間	○開催期間（当日料金）
前売券　500円（税込）	当日券　800円（税込）
10月1日（金）～10月29日（金）	10月30日（土）～11月28日（日）

・全自由席　・チケット1枚につき、1作品鑑賞可。

チケット取扱い
岐阜市文化センター（TEL 058-262-6200）
岐阜市民会館（TEL 058-262-8111）
CINEX（TEL 058-264-7151）
チケットぴあ（TEL 0570-02-9999／Pコード 468-072）
※チケットぴあの初日は午前10時販売開始。別途手数料がかかります。

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※各会場ともに感染症対策として定めた席数になり次第、入場をお断りします。
※開場は開演の45分前です。開演時間に遅れたお客様は、着席いただく座席の場所が限られます。
※チケット購入時、又は来場の際に新型コロナウイルス感染症対策のため、個人情報〔氏名・連絡先〕をお伺いします。保健所及び新型コロナウイルス感染症対策本部から要請があった場合に限り開示することがあります。感染拡大防止の目的及び当財団の事業のご案内以外に使用することはありません。

■第43回ぎふアジア映画祭ボランティア募集はありません。

■アクセス

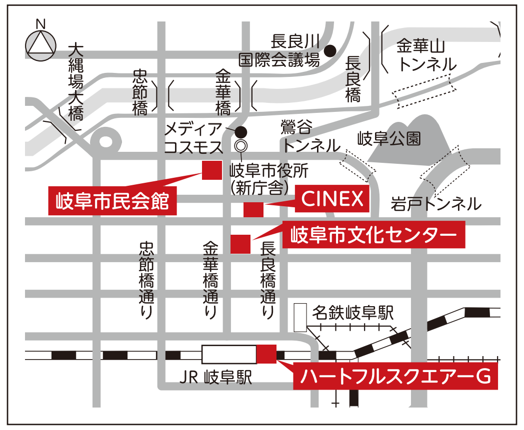
【JR岐阜駅・名鉄岐阜駅まで】
JR名古屋駅 新快速で約18分 JR岐阜駅
名鉄名古屋駅 特急で約29分 名鉄岐阜駅

公共交通機関もしくは周辺の
有料駐車場をご利用ください。

【岐阜市文化センター】
岐阜市金町5-7-2　TEL：058-262-6200
・JR岐阜駅・名鉄岐阜駅から徒歩10分

【岐阜市民会館】
岐阜市美江寺町2-6　TEL：058-262-8111
・JR岐阜駅・名鉄岐阜駅から岐阜バスにて
・「市民会館・裁判所前」「岐阜市役所・メディアコスモス」

【CINEX】
岐阜市日ノ出町2-20　TEL：058-264-7151
※ぎふアジア映画祭での駐車場料金サービスはございません。



■お問い合せ

岐阜市文化センター　〒500-8842　岐阜市金町5-7-2　TEL：058-262-6200

第383回 市民の劇場

ぎふアジア映画祭

第43回

Gifu Asia Film Festival 2021

2021.10.30（土）▶11.28（日）

http://gifuasia.com

ご来場いただく皆さまへ

裏面にあります
「新型コロナウイルス感染症の拡大防止のお願い」を
確認いただき、ご協力をお願いいたします。

https://www.facebook.com/gifuasia/

主 催／（一財）岐阜市公共ホール管理財団・岐阜市
共 催／岐阜土地興業㈱
後 援／岐阜県教育委員会、岐阜県映画協会

©Red Carpet Moving Pictures　©2020 映画「風の電話」製作委員会
©2019 Factory Gate Films. All Rights Reserved.　©2020 NHK, NEP, Incline, C&I
©2018 EPIPHANY FILMS. All Rights Reserved.　©2019 Factory Gate Films All Rights Reserved
ALL RIGHTS RESERVED　ALL COPYRIGHTS, TRADEMARKS, DESIGNS AND OTHER INTELLECTUAL PROPERTY RIGHTS WITH RESPECT TO THIS CINEMATOGRAPH FILM EXCLUSIVELY VEST WITH NADIADWALA GRANDSON ENTERTAINMENT PRIVATE LIMITED. ANY UNAUTHORISED REPRODUCTION, COPYING, BROADCASTING, PUBLICATION, PERFORMANCE, ADAPTATION OR USAGE IS STRICTLY PROHIBITED AND MAY AMOUNT TO INFRINGEMENT OF RIGHTS OF NADIADWALA GRANDSON ENTERTAINMENT PRIVATE LIMITED.
©2019 GDH 559 Co., Ltd.

第43回 ぎふアジア映画祭

令和3年10月30日(土)→11月28日(日)

ぎふアジア映画祭は、ボランティア（市民スタッフ G-free）と共に、選定・運営を行っています。

オープニング特別企画 《第43回 ぎふアジア映画祭 ポスター展》

10/1(金)～10/11(月) ハートフルスクエアーG 1F（JR岐阜駅隣接）

今年の上映作品をポスターで紹介します！

上映スケジュール

日付	時間	作品名(舞台になった国)	会場
10/30(土)	10:00	きっと、またあえる（インド）	市民会館 大ホール
	15:00	ガンジスに還る（インド） 特別企画 17:00 インド文化講座	
10/31(日)	14:00	風の電話（日本） 特別企画 13:00～17:30 展示ギャラリー 東日本大震災パネル展	
11/3(水・祝)	10:00	春江水暖～しゅんこうすいだん（中国）	文化センター 小劇場
11/12(金)	①13:00 ②17:30	ハッピー・オールド・イヤー（タイ）	CINEX（柳ケ瀬）
11/21(日)	10:00	スパイの妻<劇場版>（日本）	市民会館 大ホール
	14:30	はちどり（韓国） PG12	
11/28(日)	13:00	羊飼いと風船（中国） 特別企画 15:00 チベット文化講座	

10/30(土) きっと、またあえる（インド）

時間 10:00 会場 市民会館 大ホール

2019年／インド／143分
監督：ニテーシュ・ティワーリー
出演：スシャント・シン・ラージプート、シュラッダー・カプール、ヴァルン・シャルマ
配給：ファインフィルムズ

ALL RIGHTS RESERVED ALL COPYRIGHTS, TRADEMARKS,DESIGNS AND OTHER INTELLECTUAL PROPERTY RIGHTS WITH RESPECT TO THIS CINEMATOGRAPH FILM EXCLUSIVELY VEST WITH NADIADWALA GRANDSON ENTERTAINMENT PRIVATE LIMITED. ANY UNAUTHORISED REPRODUCTION, COPYING, BROADCASTING, PUBLICATION, PERFORMANCE, ADAPTATION OR USAGE IS STRICTLY PROHIBITED AND MAY AMOUNT TO INFRINGEMENT OF RIGHTS OF NADIADWALA GRANDSON ENTERTAINMENT PRIVATE LIMITED.

90年代インドの工科大学の学生寮を舞台に、笑いと涙、永遠の友情を描いた感動エンターテインメント

100万人が受験し、合格するのはたった1万人。毎年99万人が途方に暮れると言われている名門大学の受験に失敗したアニの息子が病院に運ばれた。アニの息子を励ますため、今は親世代となったアニの7人の仲間たちが病室に集り、学生時代の奮闘記を語りだす…。2か月かけて戦う寮対抗の競技大会で、アニの寮は万年ビリ「負け犬」と呼ばれている。今年こそ汚名返上しようと、あらゆる手段を使い勝ち抜いていく…。

10/30(土) ガンジスに還る（インド）

時間 15:00 会場 市民会館 大ホール

2016年／インド／99分 監督：シュバシシュ・ブティアニ
出演：アディル・フセイン、ラリット・ベヘル、ギータンジャリ・クルカルニ
配給：ビターズ・エンド

第73回
ヴェネチア国際映画祭
ビエンナーレ・ガレッジ・シネマ部門
エンリコ・フリキニョーニ賞

©Red Carpet Moving Pictures

雄大なガンジス河の岬にある「聖地バラナシ」を舞台にした父と息子家族のヒューマンドラマ

人生の終焉を迎え安らかな死を望む父（ダヤ）とその父に振り回される息子（ラジーヴ）の心の葛藤を描いている。衝突しあうも、雄大に流れるガンジス河は、次第に父子の関係をほぐしていく。生あれば死を迎える、いつか来る「死」にどのように向き合っていくのか?静かなガンジス河の流れにゆられながら想像してみてください。シュバシシュ・ブティアニ監督が27歳で手がけ、ヴェネチア国際映画祭などで賞賛をあびた話題作。

特別企画『インド文化講座』

時間 17:00 講師 高倉 嘉男

プロフィール：1978年愛知県豊橋市生まれ。東京大学文学部卒。デリーのジャワーハルラール・ネルー大学でヒンディー語博士号取得。2001年から13年までインド在住、毎週ヒンディー語映画を鑑賞し、インド留学日記サイト「これでインディア」でレビューを公開する。帰国後はブログ「バハードゥルシャー勝(まさる)」やインド映画サイト「Filmsaagar」を更新中。ヒンディー語映画出演歴あり。別名アルカカット。著書に「新たなるインド映画の世界」(Pick Up Press)がある。現在、豊橋中央高等学校校長。

10/31(日) 風の電話（日本）

時間 14:00 会場 市民会館 大ホール

2020年／日本／139分
監督：諏訪敦彦
出演：モトーラ世理奈、西島秀俊、西田敏行、三浦友和
配給：ブロードメディア

第70回
ベルリン国際映画祭
ジェネレーション14プラス部門
インターナショナル審査員賞

©2020 映画「風の電話」製作委員会

もう一度、話したい

高校生のハルは東日本大震災で両親と弟を亡くし、広島に住む叔母の元に身を寄せていた。ある日、帰宅したハルは、玄関で倒れている叔母を発見した。病院に運ばれたものの、意識不明のままの叔母。自分から大切なもの全てが去っていく不安に駆られたハルは、衝動的に故郷・岩手県の大槌町に向かっていた。途中、様々な人に出会い、ふれあい、食事を振る舞われ、「生きろ。」と励まされるハル。大槌町に到着したハルが向かったのは、ある電話ボックスだった。震災、国境、私たちの社会には様々な別れ、分断が存在する。それでも、食べて、生きて行く。大切なもの達の記憶を繋ぐため、いつかまた会う日のため。

特別企画『東日本大震災パネル展』

時間 13:00～17:30 会場 市民会館 展示ギャラリー

共催：朝日新聞社 協力：岩手日報社

11/3(水・祝) 春江水暖～しゅんこうすいだん（中国）

時間 10:00 会場 文化センター 小劇場

2019年／中国／150分 監督：グー・シャオガン
出演：チエン・ヨウファー、ワン・フォンジュエン 配給：ムヴィオラ

第72回
カンヌ国際映画祭
批評家週間クロージング作品

第20回
東京フィルメックス
審査員特別賞

©2019 Factory Gate Films All Rights Reserved

開発著しい中国・杭州。古より悠然と流れる大河・富春江。動く山水画の絵巻物を見ているかのようだ。

母の長寿のお祝いに顔をそろえる四人の息子と親戚たち。
その後に描かれる母の介護とそれぞれの家族の行く末。社会体制や歴史は違えど、底流にある「人としての思い」は同じである。都市部の風景が目まぐるしく変わっていく中で、変わらないものが大河の流れとともに描かれる。
二胡の調べが耳に残り癒される。ちなみに監督は1988年生まれ…。
そしてこの物語は「三部作」を予定しており、本作は「第一部」にあたる。

11/12(金) ハッピー・オールド・イヤー（タイ）

時間 ①13:00 ②17:30 会場 CINEX（柳ケ瀬）

2019年／タイ／113分 監督：ナワポン・タムロンラタナリット
出演：チュティモン・ジョンジャルーンスックジン、サニー・スワンメーターノン
配給：ザジフィルムズ、マクザム

第93回
米アカデミー賞
タイ代表

第15回
大阪アジアン映画祭
グランプリ

©2019 GDH 559 Co., Ltd.

ひとの気持ちは、簡単に仕分けられません。

年の瀬迫るタイ、バンコク。スウェーデンに留学していたデザイナーのジーンは、憧れの“ミニマルライフ”を実現させるため断捨離を決行する。雑誌、Tシャツ、思い出、罪悪感、未解決のまま仕舞いこんでる感情…要らないものを全部捨てすっきりさっぱりスタートを切りたい彼女だが…。果たしてジーンはシンプルで幸せな生活を手に入れ、晴れて新年を迎えられるでしょうか。—つい自分自身を顧みてしまう、なんと鋭いこのタイ映画。小粒でもぴりりと辛い、そこらの甘いハッピームービーと思うことなかれ。

11/21(日) スパイの妻<劇場版>（日本）

時間 10:00 会場 市民会館 大ホール

2020年／日本／115分 監督：黒沢清
出演：蒼井優、高橋一生、東出昌大、笹野高史 配給：ビターズ・エンド

第77回
ヴェネチア国際映画祭
銀獅子賞（監督賞）

©2020 NHK, NEP, Incline, C&I

太平洋戦争前夜の日本。時代の嵐が、夫婦の運命を変えていく……。

1940年の神戸。貿易会社を営む福原とその妻・聡子は瀟洒な洋館で不自由のない生活を送っていた。そんなある日、聡子は夫が誰にも明かせない秘密を抱えていることに気づく。満州から来た謎の女。おぞましい秘密が書かれたノート。見てしまったら最後、運命を変えられてしまうフィルム。迫りくる時代の闇の前で、聡子は夫への愛情を信じて生きることを決める。たとえ、それが地獄への道を進むことだったとしても。
幻に終わった映画「一九〇五」の無念を晴らすように、NHKスタッフの高度な技術力に支えられて、黒沢清監督が達成した畢生の大河ロマンであり、今、見られるべき力作です。

11/21(日) はちどり（韓国） PG12

時間 14:30 会場 市民会館 大ホール

2018年／韓国・アメリカ合作／138分 監督：キム・ボラ
出演：パク・ジフ、キム・セビョク、イ・スンヨン、チョン・インギ
配給：アニモプロデュース

第69回
ベルリン国際映画祭
ジェネレーション14プラス部門
インターナショナル審査員賞

©2018 EPIPHANY FILMS. All Rights Reserved.

1990年代の韓国を舞台にして 14歳の少女を描く。

思春期の多感な少女には、理不尽な事ばかりの学校生活や、日常の家族との関わり。そんな中、誰かと出会い、分かり合い、認められていく過程で、世界は不思議で美しいと感じ、成長していく姿を丁寧に辿ってゆく。1990年代の韓国を舞台に、本作品が初長編となるキム・ボラ監督が、自身の体験をもとに描いた作品。題名の『はちどり』は主人公が、様々な感情を抱きながらも、希望を求め懸命に羽ばたき続ける姿を重ねて、監督自ら付けたとのこと。

11/28(日) 羊飼いと風船（中国）

時間 13:00
会場 市民会館 大ホール

2019年／中国／102分
監督：ペマ・ツェテン
出演：ソナム・ワンモ、ジンバ、ヤンシクツォ
配給：ビターズ・エンド

©2019 Factory Gate Films. All Rights Reserved.

第76回 ヴェネチア国際映画祭
Sfera 1932 Award スペシャルメンション

青く広い空に吸い込まれていく赤い風船に、あなたは何を思う —

チベットの大草原で牧畜民として、厳しくも逞しく暮らす、祖父と若夫婦と3人の息子の三世代の家族。だが伝統と近代化 、宗教と政策、そして生と死、それらの狭間で家族の心はすれ違う。そんなある日、妻ドルカルの妊娠が発覚する。喜ぶ家族をよそに、彼女はひとり葛藤する。狭間に立たされたドルカルの選ぶ道とは—。チベット映画の先駆者ペマ・ツェテン監督が描く、美しく険しい映画です。

特別企画『チベット文化講座』

時間 15:00 講師 「羊飼いと風船」字幕監修 星 泉

プロフィール

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所・教授。チベット語研究のかたわら、チベットの文学の翻訳や映画の字幕監修などを手がける。訳書にツェワン・イシェ・ペンバ『白い鶴よ、翼を貸しておくれ』（書肆侃侃房）、共訳書にペマ・ツェテン『ティメー・クンデンを探して』（勉誠出版）など。『チベット文学と映画制作の現在 SERNYA』編集長。